

冬山登山報告

杓子岳双子尾根

名古屋山岳会

吉村 賢

日時 12月29日～31日

メンバー CL田中悠太他7名

(タイム)

1日目 二俣6時45分～猿倉
10時20分 猿倉台地13時40
分

2日目 猿倉台地6時30分～

2150m15時15分

3日目 2150m7時40分

小日向山11時30分～二俣
17時15分前日12月28日20時に名古屋
駅前集合し出発。0時半頃、
八方尾根スキー場の第5駐車
場に到着し仮眠する。29日6時半にタクシ12台
で二俣まで行く。二俣まで除
雪してあるが、その先はゲー
トが閉めてあり、雪がたつが
りある。早速わかんを付けて
歩くが、クリスマス以降あま
り雪が降っていない感じがし
た。林道をひたすらラッセル
し、だんだんと深くなり、途
中から空荷ラッセルになる。
10時20分に猿倉小屋に到着す
る。天気は悪いと予報だった
が、晴れて暑い。まるで5月
の陽気だ。
雪は意外と深く、ラッセルのスピードが上がらず、小日
向のコルまでは届かないと判
断し、13時40分に1500m
くらいの猿倉台地に到着する。
テント設置後、トレースを
付けに偵察に行き、15時に戻っ
て来る。夜になると雪が降り
出してきた。30日4時30分に起床し6時
30分に出発。昨日のトレース
がほとんど消えてしまった。
足の感覚でトレース跡を探り
ながら進むが途中でわからな
くなった。小日向のコルに上がるのに
雪崩を避けるように立木のあ
るちよつとした尾根部分を拾
いながら登り、小日向のコル
の上のピークに上がる。この
あたりまで風の影響は少ない
が、ここから先南風の影響を
受け、顔を出しているとも顔面
凍傷になりそうだと。雪も固く
なり、わかんて歩くも足をと
られそう、ナイフリッジも
出てきたので、わかんからア
イゼンに替える。右に出る雪
庇に注意しながら進む。昨日
の積雪の影響もあり新雪が積
もっている。ベースが上
がらない。2150mピーク
で15時を超えてしまい、風強
く視界も悪く権平がいまいち
見えないのでテント設置に踏
み切る。
翌日の行動をどうするか？
今後の天気回復見込みは？この先のルートでの積雪の影響
は？なかなか厳しい状況で撤
退ありと思っていると、メン
バーの一人が右手中指を凍傷
したと言う。軽い凍傷だ。
マイナス10度～15度ぐらい
の中行動し、ピッケルを右手
で持ち続け、手袋の不手際の
影響で凍傷になったようだ。
お湯に指先を入れ、ワセリン
を塗るなどする。手袋は3枚重ねで、アングラー
十ウール十オリーブミトン3
本指が寒い日の歩行にはいい。
文章で書くのは簡単だが、体
感として経験しないと装備の
重要性がなかなか伝わらない。
撤退を決定する。31日5時起床し7時10分出
発。昨日より天気は落ち着い
た。昨夜の降雪でトレースが
ほとんど消えラッセル下山だ。
ナイフリッジを崩しながら
トレースの固い部分を拾いな
がら歩く。10時40分に185
0m付近に到着。新雪の雪崩
を警戒し小日向山から尾根を
拾って下ることにする。小日向山に向かう途中で激
しく吹雪かれるが、11時半に
小日向山に着く。
猿倉の南東にある尾根を選
んだつもりだったが、結果一
番顕著な尾根を進み1500m
ピークを越え、途中から滝
の沢に入りこむ。ルートを選
び途中1回懸垂下降し、二俣近く林道に出る。16時47分。
ギリギリ暗くなる前に林道に
出ることができた。
タクシーを呼び、駐車場に
戻り帰名した。

南アルプス・鳳凰三山

(葉師岳・観音岳)

やまびこ山会

岩月 玲

日時 1月11日～13日

メンバー CL浅野清三 SL浅

野直子 星野祐一 山岸勇

夫 吉田正行 吉田るり子

中西恭子 岩月玲

久しぶりの雪山テント山行
に期待と不安の中、気持ち
を引き締めて気合十分で臨んだ。
初日は午後3時半に名古屋
を出発し7時半に名古屋
らねの駐車場へ到着。芝生の
上にテントを張り夕食後8人
全員同じテントで就寝。幹線
道路の脇で夜中もかなり騒音
があり、ぐっすりという訳に
はいかななかったが寒さだけは
心配いらずで、むしろ暑くて
寝苦しいぐらいだった。2日目の朝4時起床、朝食
をすませ、テント撤収後夜叉
神の森駐車場へ6時頃到着。
準備を整え6時50分登山口出
発。入山者が多くトレースも
しっかりついているようなの
でアイゼンは着けずに登り始

名古屋駅前の山用品専門店

駅前アルプス

〒450-0002

名古屋市中村区名駅4-4-10

名古屋クロスコートタワー1F

TEL 052-565-1417

名古屋・伏見長者町の山用品専門店

MOUNT & OUTDOOR GOODS PRO SHOP

ステラアルピーナ

(旧シャッパーム)

名古屋市中区錦二丁目5-31 長者町相互ビル2F ☎052-231-0739

営業時間/11:00-8:30pm(日曜日は7:00pm迄)

めた。
夜叉神時まではハイキングコースにもなっているので歩きやすいのだが、やはり冬の装備を背負っての登りは辛く苦しかった。8時19分夜叉神峠小屋到着。真っ青な空と真っ白な雪を冠った白峰三山の素晴らしい眺めに、さっきまでの苦しさが一瞬で消えてしまった。

杖立峠を10時25分に通過し樹林帯を抜けると白峰三山が、ずい分近くに見えてきた。斜面で後ろを振り返ると雲海の上に顔を出す富士山もはつきりと美しく見えた。母平に12時45分到着。ここからは緩やかに下って南御室小屋テント場へ13時30分到着。テント設置を始めるが雪がサラサラで思うように踏み固められず悪戦苦闘だった。夕食は共同食を作ったが皆で同じ物を食べるのは一体感があって楽しくていいなと、いつも思う。ちゃっかりおかわりも頂き満腹になり、この日も一つのテントで8人くっついて寝たので寒さは感じなかった。

3日目の朝4時起床、朝食後いよいよ鳳凰山へ予定より約1時間遅れでBCを出発。アイゼンは着けなかったが、最初の急登が滑りやすく注意しながら登って行った。シラビソ林に朝日が差し込

んで辺りを赤く染めるなか歩く。森林限界を超えると風も強く手足の指先が冷たく感じられた。所々雪がなく白砂のザレ場が見える。

8時5分薬師岳山頂に到着。休憩を取った後アイゼンを着け観音岳を目指し出発。起伏はほとんどない稜線歩きだが風が冷たかった。それでも稜線からの素晴らしい景色を眺めていると寒さも気にならないうほど夢中になっていた。稜線の東斜面には真っ白な樹氷が輝いていた。

何とかタイムリミットの9時に観音岳に到着することが出来た。ここからの景色はまた格別に素晴らしく地蔵岳のオベリスクも神々しくそびえたっている。いま歩いてきた稜線を振り返ると視線の先には薬師岳と富士山の素晴らしい眺め。このご褒美があるからこそ山はやめられないのだと思う。いつまでも眺めていたい所だがそうはいかず名残惜しみながら引き返す。

9時30分薬師岳へ戻り、そのままBCへ来た道を下山する。アイゼンを着けているので下りは楽に下りることができた。10時35分BC到着。休憩、テント撤収後11時50分南御室小屋を出発。母平までは下山といえども登り返して疲労した体には辛

い。12時30分母平到着。ここからはほぼ下りなので気持ちよく軽くなる。しかし峠と名の付く限り登りはやはり避けられない。杖立峠、夜叉神峠、前の登りは苦しかった。夜叉神峠小屋で白峰三山とお別れし15時登山口到着。

2日間天候に恵まれ、仲間にも恵まれ合宿らしく色々なことを吸収できたと思う。今後はこの経験を生かし自分の頭で考えて山に挑戦できるように

クライミングの講習会と記録会

愛知工業高・山岳部顧問
小林重春

愛知県山岳連盟は愛知県体育協会の補助を受け、ジュニア層向けに毎年クライミング講習会と記録会を行っています。この補助とは競技力向上対策事業費補助金といい、競技力の向上を図るとともに、スポーツの関心を高め、競技人口の充実とスポーツの普及・振興を図るために交付されています。国体選手強化や、全国大会出場選手の練習会、記録会等もありますが、平成25年12月にクライミングポックスキューブで行われた強化会は、競技普及、啓発活動色の

になりたと思う。

【1日目】登山口6時51分―夜叉神峠小屋8時19分―杖立峠10時25分―母平12時45分―南御室小屋13時30分
【2日目】BC6時25分―薬師岳8時05分―観音岳9時00分―薬師岳9時30分―BC10時35分
南御室小屋11時50分―母平12時30分―杖立峠13時37分―夜叉神峠小屋14時45分―登山口15時00分

濃い記録会でした。参加資格も中学生以上、18歳未満であること、保護者の参加承諾があること、二つの条件なので参加しやすい記録会だったと思います。

愛知県内の高校4校、16名によって記録会は行われましたが、顧問の先生も参加し、和気あいあいと進められました。競技は、キューブさんに用意していただいた5級―3級の10課題をセッション形式で登り、完登数により順位を付けました。10課題中9課題完登した菊里高校の生徒が優勝となりましたが、岡崎城西高校の顧問の先生は10課題中9課題完登でしたが、一撃数では生徒に優っているといった結果になりました。

公官庁の許認可申請・権利義務・事実証明の書類作成

西山行政書士事務所

〒460-0002

名古屋市中区丸の内3丁目1523番地 大栄ビル204号室

TEL: 052-961-6506 FAX: 052-961-6507

URL: <http://www.nygs-office.com/>

facebook: <http://www.facebook.com/nygs.office>

うなぎ錦三丁目 い ば しょう

〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目13番22号

TEL: 052-951-1166 番

営業時間

午前 11:00~午後 2:30

午後 4:00~午後 8:00

定休日

日曜日・第二・第三月曜日

自然保護委員総会

日時 2月12日PM7時より
場所 県スポーツ会館
出席者 安藤会長、杉本二郎、青木周子、増田美智子、浦久保昌大、鈴木行薫、安藤博文、森田金明、相山みどり、本島啓之、川上健一

I 報告事項

審議事項

- 26年度活動計画の審議
- 6月8日(日)第34回自然観察会(天生湿原)テーマ「春の植物観察」
- 11月8日(土)第35回自然観察会(鈴鹿・お金明神)テーマ「秋の植物観察」
- 6月10日(火)自然保護委員会(県スポーツ会館)
- 11月11日(火)自然保護委員会(県スポーツ会館)
- 27年2月10日(水)自然保護委員会総会(県スポーツ会館)などの実施を決定する。
- 日山協自然保護委員総会
- 11月22日(土)・(日)広島県
- 鈴鹿山系連絡協議会
- 10月25日(土)滋賀県
- 27年4月自然保護指導員更新対象者(6名) 青木周子(東海白樺) 丹羽史奈(MMC岡崎) 浅田健一(宮倉倉本島啓之(豊田) 杉浦育子(豊田) 安藤博文(宮倉)
- 26年度自然保護委員会役員

常任理事会

3月4日(火) OMCビル

委員長 杉本三郎(テクテック)
副委員長 鈴木行薫(やまびこ)
青木周子(東海白樺)

6. 自然保護指導員研修会及び鈴鹿山系植生保護活動は6月の委員会で検討する。

- (出席者) 安藤会長、中平等、高橋副会長、北村理事長、杉本(憲)、岩瀬副理事長、丹羽、相山、杉本(三)、小林、高木、岩狭、田山、吉村、星、木田、岡谷各常任理事
- ## I 報告事項
- クライミング記録会(2778キューブ) 小林
 - 自然保護委員総会(2/12県スポ) 杉本(三)
 - 岳連親睦スキー・雪山ハイイク(2/15)16ウイニングビルズ白鳥スキー場) 岡谷
 - 日山協代表者会議(2/16東京) 安藤
 - 第三回登山勉強会(2/18東三河、県スポ)
 - 雪上技術講習会(3/12御岳) 木田
- ## II 審議・お知らせ事項
- 愛知山岳マラソン(3/8猿投山) 岩瀬
 - 第4回日山協理事会(3/9東京) 北村
 - 国体予選会(6/1に変更) プレイマウンテン) 田山

編集後記



ソチ五輪で驚かされた競技はスノーボードだろう。スキーを凌いで愛好されたスノーボードが、その多様な種目には目を見張るものがあった。そして次々と獲得したメダル、これを機にプリーム到来かも!! (N)

- 愛知岳連定時総会(4/19県スポ) 北村
- 春山遭難対策会議(4/22県スポ) 高橋
- その他

月日	内容
4.1	常任理事会(OMCビル)
4.22	春山遭難対策会議(県スポーツ会館)
5.13	常任理事会(OMCビル) 予定
5.20	第1回登山勉強会(県スポーツ会館)

平成26年度愛知県山岳連盟定時総会
・日時 2014年4月19日(土) PM 2:00~
・場所 愛知県スポーツ会館大会議室

4・5月スケジュール

CLIMBING PARK 東三河初のクライミング施設



<http://climbing-park.com> ☎0532-26-3737

MONTANA **モンタニア**

住所: 愛知県豊橋市開原町138番地
住所: 愛知県豊橋市笠町5番地 ☎0532-55-0125 <http://www.montania.jp>

ビギナーから安心して選べる三河地区のプロショップ
JR刈谷駅前



登山用品豊富!

〒448 刈谷市桜町1-13
TEL:0566(23)8811
定休日/火曜日
営業時間/10:00~20:00

観光庁指定登録旅行業第490号/毎日日本旅行業協会正会員



アルパインツアーサービス

海外トレッキング/世界の山旅 専門旅行社
まずは「ツアーカタログ」ご請求下さい
個人&グループでのご利用お待ちしております

名古屋営業所 TEL:052-581-3211
〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-6 第2千福ビル 8階
FAX:052-561-8338 E-mail:nagoya@alpine-tour.com
ホームページ <http://www.alpine-tour.com>



Original Wear & Goods

オリジナルウェア・CMウェア (広告掲載)
カジュアルユニフォーム&グッズ
デザイン・企画・制作
お気軽にお問合せ下さい

特許出願 GLASS PERCH(グラスパーチ)

株式会社リノポイント 〒491-0835 愛知県一宮市あずら1-5-7
TEL:0586-58-5021 FAX:0586-58-5022 E-mail:ito@renopoint.jp